

平成26年度予算 政策的新規・充実事業一覧

(単位：千円)

環境政策局 予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
「BEMS普及 コンソーシアム 京都」推進事業	エネルギー消費量が増加している民生・業務部門の省エネ・節電を実現するためには、電力の使用状況が把握できるBEMS（ビル・エネルギー・マネジメント・システム）を普及させ、エネルギーの見える化を図ることが効果的である。 平成26年度は、産学公の力を結集し、創設するコンソーシアムにおいて、平成25年度に実施している桃陽病院のBEMS導入の効果を検証し、その成果を中小事業者に対して周知することなどにより、広く民生・業務部門全般への「省エネ・節電対策」の普及を図る。	7,000	地球温暖化 対策室 222-4555
イクレイ東アジ ア地域理事会京 都開催	本市は平成8年9月から「イクレイ持続可能性をめざす自治体協議会」に加盟し、世界の自治体と連携した環境政策を推進している。 平成26年度は、東アジア地域理事会（門川市長が議長）を本市で開催し、環境先進都市・京都を国内外へ積極的に発信するとともに、東アジアの環境施策をけん引することで、喫緊の課題である中国での環境対策や東アジアの温室効果ガスの排出量削減につなげていく。	40,000	地球温暖化 対策室 222-4555
生物多様性保全 推進事業	平成25年度に策定する「京都市生物多様性プラン（仮称）」の初年度として、力強いスタートを切るため、市民・事業者等が生物多様性に対する理解を深め、生物多様性保全活動等の活性化を図る取組を推進する。	13,000	環境企画部 環境管理課 222-3951
雑がみ等の紙ご み分別・リサイ クル徹底推進事 業	更なるごみ減量に向け、平成25年度に実施している「包装紙等の雑がみ分別リサイクル拡大に向けた社会実験」を踏まえて、市民・古紙回収業者・本市の三者協働による雑がみ等の紙ごみ分別リサイクルを徹底するための仕組みを全市に拡大していく。	15,000	循環型社会 推進部 まち美化 推進課 213-4960
環境政策局 合計		75,000	4件